

伝承あそび

「新年お楽しみ会」をきっかけにいろいろな伝承遊びに興味をもち、子ども達は夢中になって遊んでいます。昔ながらのカルタ、福笑い、けん玉、コマ回し、お手玉、すごろく、羽根つき、凧揚げなどをそれぞれの年齢にあわせ経験しました。未満児クラスは、保育士や友だちと素朴な感触に触れたり、繰り返し遊びを楽しみながら約束を守って遊ぶ楽しさを知りました。幼児クラスは簡単なルールを守り、友だちと一緒に笑ったり、何度も挑戦したり、時には負けて悔しい気持ちを経験しながら集中力や社会性が育ってきています。

0 歳児

はじめはお手玉を不思議そうに見ていた子ども達ですが、保育士がやってみせると触って感触を確かめたり、保育士の真似をして「ポン」と落としたりしています。



1 歳児

「りんごはどーこだ」と保育士が言うと、絵カードを見て「りんご」と指差したり、「あった」とカルタ遊びのようにとって遊んでいます。

ビニール袋にシールを貼り凧を作りました。さっそくみんなで外に出て持って走ったり、保育士が持って走るのを追いかけてたりして楽しんでいます。



2 歳児

手作り福笑いを楽しんでいます。友だちと「もっとこっちやで」「目反対やなー」とやりとりしながら目、鼻、口を並べ遊んでいます。できると「先生できたよ」と嬉しそうに見せ、「もう一回するわ」と繰り返しやっています。

カルタ遊びはじーっと集中して絵を見ては「はい」とカルタを取り、取れると大切に手に持っています。



3 歳児

最初は「字がわからへん」と言っていた子ども達でしたが「読んだら絵を見てとってね」と知らせると「あっ、これや」と言いながらルールを理解し数人でカルタ遊びを楽しむことができるようになってきています。

4 歳児

「1,2,3」とかけ声をかけてどのコマが最後まで回るか競ったり、いろいろな種類のコマを回すことを試したりしています。

福笑いでは、「そこじゃないー」「もっと下よ」など声をかけながらみんなで楽しみ、出来上がりの顔のおもしろさに大笑いしています。



5 歳児

所長先生と一緒に書初め初体験。筆の持ち方や、太い線、細い線など数えもらい真剣な表情で自分の名前を書きました。一人一人とても味のある字が完成し、書き終えた子どもは自分の書いた習字をながめ満足そうにしていました。



羽根つきやコマ回しなどは、何度もチャレンジし、友だちと競い合っていています。みんなで作ったすごろくではゴールを目指すも、3つもどったり、ぴったりゴールできなかったりと、わくわく・はらはらしながら楽しんでいます。

